

書名	倭国の古代学			著者名	坂 靖／著		
出版社	新泉社	ISBN	978-4-7877-2115-0	本体価格	¥2,700	発売	2021/11/8
内容	動乱のつづいた東アジアの情勢のなかで、倭国には各地に王が割拠し、それぞれ独自の外交をおこなっていた。5世紀は、「ヤマト」と「カワチ」に政治拠点と墳墓を構えた倭の五王の時代である。激動の時代を経て、倭国大王が中央と地方の関係を築くまでの過程を描く。						

書名	葬られた古代王朝 高志国と継体天皇の謎			著者名	宮崎 正弘／著		
出版社	宝島社	ISBN	978-4-299-02219-6	本体価格	¥900	発売	2021/11/10
内容	古代最高の王朝、高志国はなぜ歴史から消されたのか? 突如として現れた「継体天皇」。継体天皇は出雲から越前、そして青森まで続く日本海文明圏(高志国)を背景に出現したといわれる天皇で、ヤマト王権(大和の国、奈良など)とはその出自が違います。継体天皇の背景にある日本海文明圏については、未知な部分が多く、ヤマト王権が政権を確立する過程で、日本海文明圏の歴史を封印してきた形跡があり、謎の文明となっています。それゆえ、多くの古代史ファンには魅力的なのです。どんな文明だったのか、その謎解きに宮崎正弘が挑みます。文献だけでなく、実地調査に基づく古代への謎解きの旅は、日本の隠された歴史を暴き出します。						

書名	日本酒の世界			著者名	小泉 武夫／著		
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-526315-0	本体価格	¥1,000	発売	2021/11/11
内容	縄文時代中期のデンプン酒に始まり、農耕の神に捧げた弥生時代、宮廷から庶民まで酒宴で盛り上がった飛鳥・奈良時代……。誕生から葬式まで、一生の儀礼に欠かせないほど日本酒と日本人の関わりは深く、豊かな酒文化を創りあげてきた。その日本酒はいかに発生、発達してきたのか。日本書紀や古事記など、豊富な古書・史料をもとに、時代ごと「味」を検証しつつ、日々の暮らしと酒の嗜みの変遷を考察。〈日本酒〉からみた、ユニークかつ圧巻の5000年史!						

書名	ふるさとの思い出写真集 明治大正昭和 奈良 オンデマンド版			著者名	編集／藤井辰三		
出版社	国書刊行会	ISBN	978-4-336-06747-0	本体価格	¥8,000	発売	2021/11/15
内容	現在では入手不能の貴重な写真を網羅し、類似企画の先駆けともなった「郷土写真集」の元祖シリーズ、待望の完全復刻! 貴重なふるさとの基礎資料。郷土学習・調べ学習に最適!						

書名	聖徳太子千四百年御聖忌記念出版 聖徳太子と四天王寺			著者名	編集:和宗総本山 四天王寺 監修:石川 知彦			
出版社	法藏館	ISBN	978-4-8318-6070-5	本体価格	¥2,800	発売	2021/11/25	
内容	聖徳太子が創建して「大阪人のお仏壇」と言われる四天王寺は、千四百年もの長きにわたり常に日本仏教界にとってきわめて重要な寺院である。日本人の心のよりどころとなり続けてきた秘密はどこにあるのか。発掘、歴史、文化、美術、芸能等の第一線の研究者が最新成果を論述。四天王寺研究必読の書。オールカラー図版多数。							

書名	池波正太郎が通った〔店〕増補改訂版			著者名	馬場啓一／著			
出版社	いそっぷ社	ISBN	978-4-900963-95-5	本体価格	¥1,600	発売	2021/11/25	
内容	名うての食通であり、数多くの食に関するエッセイを残した作家・池波正太郎。「もっとも好むカツレツ」と評した銀座の洋食屋から、師である長谷川伸の思い出が詰まった横浜の中華料理屋、「むかしの江戸の町の夜」を感じさせると書いた京都の老舗料亭、『真田太平記』のため足しげく通った長野にある名物蕎麦屋まで計109軒を著者が実際に食べ歩き、その魅力を紹介。【京都・奈良】江戸風の雰囲気は今に残す、ちゃんこ鍋店など19軒							

書名	古代日本対外交流史事典			著者名	監修:鈴木 靖民			
出版社	八木書店	ISBN	978-4-8406-2249-3	本体価格	¥6,000	発売	2021/11/26	
内容	中国・朝鮮半島との交流の歴史について最新の研究成果をまとめた「読む事典」 古代日本と中国・朝鮮半島との絶え間ない交流の歴史。日本・中国・韓国の最前線で活躍する文献史学・考古学・文学の専門家30名が、40のテーマ解説と376語のキーワードで、最新の研究成果を書き下ろした事典。27種の詳細かつ多彩な情報を付与した地図を付録。							

書名	くらしを守る仕事・支える仕事 第1巻			著者名	本郷 和人／著			
出版社	くもん出版	ISBN	978-4-7743-3231-4	本体価格	¥2,800	発売	2021/11/29	
内容	身近な職業、子どもたちに人気の職業がいつごろ始まり、どのように進歩・変化し、受け継がれてきたのかを図解するシリーズ。第1巻『くらしを守る仕事・ささえる仕事』では、消防士(火消・江戸時代～)、医者(医師・奈良時代～)、警察官(与力同心・江戸時代～)、公務員(官人・飛鳥時代～)、学校の先生(僧侶・室町時代～)、銀行員(両替商・江戸時代～)、学者・研究者(陰陽師・平安時代～)、配達人(飛脚・江戸時代～)、外交官(遣隋使・飛鳥時代～)、スパイ(忍者・室町代～)などを取り上げます。							